

令和元年度 第1回生駒市スポーツ推進審議会
会議録（要旨）

日時 令和元年8月20日（火）午後3時30分から
場所 図書会館 第2研修室

◎ 出席委員（敬称略）

池田誠也、岡本 洋、竹内幸子、西森禮子、増田順子、松尾正則、三村明弘
（事務局）生涯学習部長、スポーツ振興課長、スポーツ振興係長、スポーツ振興課主査

内容

1. 審議会委員の交代について
2. 案件
 - （1）令和元年度スポーツ推進審議会事業計画（案）について
 - （2）令和元年度社会体育主要事業計画等について
 - （3）生駒市教育大綱について
 - ・教育大綱アクションプラン
 - （4）生駒市スポーツ推進計画進行管理について
3. その他
 - ・市主催事業の見直しについて
 - ・障がい（児）者スポーツ活動支援事業について

案件内容

- （1）令和元年度スポーツ推進審議会事業計画（案）について

<会長>

それでは、案件（1）「令和元年度スポーツ推進審議会事業計画（案）」について事務局から説明を。

<事務局>

「令和元年度スポーツ推進審議会事業計画（案）」について説明

<会長>

スポーツ推進審議会事業計画（案）について、事務局から説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>

[質問なし]

- （2）令和元年度社会体育主要事業計画について

<会長>

案件（2）「令和元年度社会体育主要事業計画」について、事務局から説明を。

<事務局>

「令和元年度社会体育主要事業計画」について説明

- ・「市・市教育委員会主催事業」（市民体育大会、市民体育祭、ファミリースポーツの集い、体育館無料開放事業、スポーツ教室、トップアスリート連携事業等）についてご説明
- ・「学校体育施設開放事業」について説明
- ・「スポーツ推進委員事業」（事業計画）について説明
- ・各体育館施設別利用件数、利用者数について説明
- ・どんどこまつりにおいて、東京2020オリ・パラの団扇を配布し、啓発したことを説明

<会長>

ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>

どんどこまつりで団扇を配布し、オリ・パラの啓発を行ったとのことだが、今後の啓発や大会を盛り上げる方法、例えば最近パブリックビューイングの情報が公表されたが、こういったことをする予定はあるのか。

<事務局>

パブリックビューイングについては、自治会や学校が実施することができるもので、色々なところで実施されると思います。それと同じようなものではありませんが、コミュニティライブサイトというものがあります。これは、パブリックビューイングと同様に大きな画面で大会の様子を観戦するだけではなく、その前後で何かオリンピックにかかわる企画を実施したり、飲食店の出店が出来るというものです。パブリックビューイングはただ画面を見て応援するだけしかできませんが、コミュニティライブサイトは飲食をしながら応援ができるので、スポーツバーのような形で実施することができます。

生駒市ではこのコミュニティライブサイトを実施するための申請をすでに提出させていただいております。現時点では、オリンピック2日、パラリンピック2日の計4日程度の開催を予定しております。

<委員>

他に何かありますか。

<事務局>

来年3月下旬に「生駒市のスポーツの日」というイベントを実施できればと考えております。

HOS生駒北スポーツセンターランニングトラックでのリレーマラソンや、グラウンドで何か球技をできればと。また、詳細はまだ決まっておりませんが、障がい者の方々にもご参加いただけるようなスポーツもできればと考えております。

<会長>

他に何かご意見、ご質問は。

<委員>

なし

(3) 生駒市教育大綱について

<会長>

続きまして、案件の(3)「生駒市教育大綱」について、事務局から説明を。

<事務局>

「生駒市教育大綱について」について説明

「令和元年度生駒市教育大綱アクションプラン(スポーツ振興課所管分)」について説明

<会長>

ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>

なし

(4) 生駒市スポーツ推進計画進行管理について

<会長>

続きまして、案件の(4)生駒市スポーツ推進計画進行管理について事務局から説明を。

<事務局>

生駒市スポーツ推進計画進行管理について説明

<会長>

ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>

5の「心身ともに元気な“いこまっ子”を育みます」の中の早朝運動の促進が事業数0となっている。

子どもも大人も早朝にラジオ体操をする活動をしている自治会はたくさん知っている。そういった活動は入らないのか。

<事務局>

確かに、自治会等でも朝のラジオ体操をされておりますし、ベルステージやスポーツクラブきらめきの方でも早朝運動をされています。ただ、市の事業としての扱いでは0となっております。もう少し市として何か関わることができれば良いのかもしれない。

<委員>

総合型地域スポーツクラブについて、学校との連携をもう少し進めていくことはできないのか。

滋賀県に県外研修に行った際、障がい者や学校との連携を上手くされていた。生駒市でも同じような形でできればと思うが。

<事務局>

まず、総合型地域スポーツクラブと単一種目のクラブとの違いについて、本市では、まだあまり理解されていないのが現状です。総合型地域スポーツクラブの活動内容や意義について、もっと周知していく必要があります。学校のクラブ活動が減少している中、それを補うのも総合型地域スポーツクラブの役割だと考えています。

<委員>

いこ増ッスルクラブのように夜間に上中学校で開催されていたような活動はすごく良いと思う。

上中学は駐車場もあるし、近隣に迷惑をかける心配もあまりない。

他の学校だと、駐車場の問題や、騒音を気にしないといけない地域もあり、どうしても制約がある。

総合型地域スポーツクラブが活動すること自体はすごく良いことだが、学校を利用する際は制約が多いのが現実では。

<委員>

その中で、連携、協力、情報共有等を進めていただきたい。

<事務局>

学校の部活動の指導を外部の指導者に依頼していることもあると聞いていますが。

<委員>

学校によりますが、そういう学校も増えてきています。

中体連の考え方も以前からだに変化してきている。外部指導者でも大会等への引率が可能となった競技もあるので依頼しやすくなった。

<委員>

生駒市としては、今後に向けて、何に力を入れていくのか。

<事務局>

オリンピック・パラリンピックに向けて何かできればと思っています。

よくニュースで見るような事前キャンプの誘致やホストタウン事業は、施設面や費用的にも厳しいため、生駒市に合った形でオリ・パラを市民の皆様と楽しめればと思っています。

また、障がい者スポーツ推進についても継続して進めていきたいと考えている。

3. その他

<会長>

続きまして、3. その他の市主催事業の見直しについて及び障がい(児)者スポーツ活動支援事業について、事務局から説明を。

<事務局>

その他につきまして、2点ございます。

1点目は、市民体育祭についてでございます。

参考資料1をご覧ください。平成26年度からの数値をご覧くださいますと、自治会対抗で実施しているソフトボールとゲートボールの参加チーム数、参加者数が年々減少してきております。ピークから比べますと3分の1程度になってきています。

ここ数年で、少しでもご参加いただけるようにと年齢制限や、性別についてのルール変更も行ってきましたが、参加者の高齢化等の理由から、なかなか増えない状況が続いております。

また、体育祭の実施競技であるソフトボール、ゲートボール、バドミントン、バレーボール、グラウンド・ゴルフ協会の体育協会評議員の皆様にお集まりいただき、現在の課題等をお聞かせいただき、市民体育祭という枠組みではなく、より参加しやすい形に変えて開催できればとの声も上がっております。

この様な状況から、市としましては、市民体育祭については今年度で廃止とさせていただきたいと考えております。

来年度以降、どの様になるかはまだ分かりませんが、違う形で少しでも多くの方々にご参加いただける新しい事業ができればと考えております。

2点目は、障がい(児)者スポーツ活動支援事業の方で、昨年度末に審議会の方で障がい者料金についてご説明させていただきましたが、こちらは6月議会で条例改正の議案を上程し、議会の議決をいただいております。使用料の方がすべて一般料金の半額となります。市内在住在勤在学の方が対象です。

プール開放やスポパ等の実施、様々な備品の購入を行っています。

今年度は車イス対応卓球台2台の購入は決まっていますが、その他の軽スポーツ用具等は未定です。今後、障がい者団体や生活支援センター等とお話をして、何が必要か確認して購入していきたいと思います。

その他につきましては以上です。

<会長>

何か質問等がありますか

<委員>

障がい(児)者スポーツ活動支援事業についての周知方法は。

<事務局>

広報いこまちと、障がい者団体や生活支援センター、特別支援学級等に事業開催チラシの配布を行っております。

<委員>

参加者の年齢の内訳は分かるか。

<事務局>

ほとんどが小学生です。小学生のお子様とご家族でご参加いただくケースが多く見受けられます。

また、生活支援センターから団体で来てくださいます。

<会長>

他にありますか。

<委員>

参加状況ですが、地域ごとの人数内訳は分かるか。

<事務局>

地域ごとまでは把握できておりません。

<委員>

川西町で障がい者を対象に年に2回リズム運動をしている。

町が主催となり開催しているが、毎回20人程度の参加がある。

小人数ならではのいい部分もある。

<事務局>

今はまず、障がい者の皆様にもスポーツにふれていただきたいということで、市内全域を対象としております。ある程度普及してきましたら各自治会や学校区ごとで、もう少し小規模で開催できればよいかとも思います。総合型地域スポーツクラブとももう少し連携できればと思います。

<会長>

事務局からは何かありますか。

<事務局>

- ・本市がオリンピック聖火リレーのコースに選定されたことについて
- ・7月20日～8月31日まで滝寺プール、イモ山プールの市民無料開放について
- ・生駒市6体育施設、生駒北スポーツセンター分の指定管理者募集要項を9月2日から公表

<会長>

その他、委員の皆様から何かありませんか。

<委員>

なし

<会長>

なければこれで令和元年度第1回の生駒市スポーツ推進審議会を終了します。